

尼崎市監査公表第9号

財務(定期)監査及び行政監査の結果報告に対する措置の公表について

地方自治法第199条第9項の規定により提出した監査の結果報告に対して、教育委員会から別紙のとおり措置を講じた旨の通知があったので、同条第12項の規定により公表します。

平成27年6月1日

尼崎市監査委員	今	西	昭	文
同	堀		智	子
同	寺	坂	美	一
同	酒	井		一

## 措 置 通 知 表【財務(定期)監査】

1 措 置 を 講 じ た 局	教育委員会事務局
2 監 査 結 果 報 告 日	平成27年3月24日
3 措 置 通 知 日	平成27年5月25日
<p>4 監 査 結 果 の 内 容</p> <p><u>学校敷地内の駐車許可について</u></p> <p>教職員の学校敷地内の駐車許可に関して、平成24年度の学校園監査において、「子供の保育所への送迎や両親の介護・介助といった家庭の事情」など駐車許可等に関する要綱から逸脱したと考えられる事例があり、教育委員会から、一定の基準を作成し学校長に周知を図る旨の回答があった。</p> <p>しかしながら、未だに基準は策定されておらず、26年度の駐車許可では、「子供の保育所への送迎や介護といった家庭の事情」や緊急時の対応として養護教諭に許可していた。</p> <p style="text-align: right;">(施設課)</p> <p>&lt;措置を求める事項&gt;</p> <p>学校敷地内駐車について、速やかに基準を作成し、要綱に基づき適正に行うこと。</p>	
<p>5 措 置 の 内 容</p> <p>校長会等において見直し方針について説明するとともに、許可基準を作成し、学校に文書にて周知した。</p> <p>周知後は、平成27年4月10日を提出期限として、平成27年度の駐車許可申請を各校から受け付け、全ての申請内容が配布済みの許可基準に合致していることを確認した上で、4月30日付け起案で許可書を発行する決裁を作成、5月20日までに許可対象者へ許可書を発行したところである。</p> <p>申請書が提出されるまでの間に学校からいくつか質問もあったが、基準を設けたことで制度運用がスムーズになった。今後も許可基準に沿って、適正に制度運用を図っていく。</p>	

## 措 置 通 知 表【財務(定期)監査】

1 措 置 を 講 じ た 局	教育委員会事務局
2 監 査 結 果 報 告 日	平成 2 7 年 3 月 2 4 日
3 措 置 通 知 日	平成 2 7 年 5 月 2 5 日
4 監 査 結 果 の 内 容 <u>夜間照明設備料の徴収事務について</u> 学校開放に伴う夜間照明の設備利用料を公益財団法人尼崎市スポーツ振興事業団に徴収させている。 しかしながら、当該利用料は、利用に係る負担金として徴収されており、徴収委任を定めた地方自治法施行令に抵触していた。 <div>(スポーツ振興課)</div> <措置を求める事項> 公金の取扱いについては、関係法令を遵守し、適正に行うこと。	
5 措 置 の 内 容 学校開放に伴う夜間照明の設備利用料については、平成 27 年 4 月から、スポーツ振興課職員が各地区体育館に赴き、直接回収し、適正に処理を行っています。	